

評価項目及び評価基準表

業務名：令和8年度札幌市DX推進リーダー育成研修企画・運営業務の実施について

実施委員評価項目（採点は、令和8年度札幌市DX推進リーダー育成研修企画・運営業務に係る企画競争実施委員会の委員が行う）

評価項目		評価の視点	配点	係数	評価点				
					特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分
1	企画提案の総論 (1) 業務目的・趣旨の理解度	<ul style="list-style-type: none"> 「札幌市デジタル人材育成方針」におけるDX推進リーダーの役割や、本業務の目的を深く理解しているか。 それらを確実に達成するための基本方針（コンセプト）が、仕様書の趣旨を的確に反映した有益なものとなっているか。 	5	×1	5	4	3	2	1
2	過去の実績 (1) 過去の実績	<ul style="list-style-type: none"> 参加要件を満たした上で、業務全体を円滑に進められると判断できる程度の業務実績（課題解決型研修等）があるか。 また、それに加え、本市の標準環境であるGoogle Workspace（GAS等を含む）や生成AIを活用した研修実績（単発・スポット実施等を含む）を有しているか。 	5	×1	5	4	3	2	1
	(2) 業務実績の活用	<ul style="list-style-type: none"> 過去の同種・類似業務で得た経験やノウハウが、本業務に有効に活用されているか。 	5	×1	5	4	3	2	1
3	実施体制及びスケジュール (1) 実施体制及びスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 総括責任者やサポートスタッフの役割分担（再委託先含む）が明確で、不測の事態にも対応できるバックアップ体制が整っているか。 ハンズオン演習等において、受講者の進捗をきめ細やかに支援できる十分な人数のサポート体制となっているか。 仕様書の目安を踏まえつつ、本市の繁忙期等を考慮した現実的なスケジュールとなっているか。 	10	×2	5	4	3	2	1
4. 個別の実施内容に関する提案									
	(1) 研修全体の企画・構成	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて段階的に理解を深める適切なステップで構成され、研修効果が最大化されるカリキュラムとなっているか。 GAS及び生成AIを活用した指導手法が未経験者にとって理解しやすく、委託者が提供するガイドライン等に基づき、セキュリティやハルシネーション等への配慮が研修内に適切に組み込まれているか。 	15	×3	5	4	3	2	1
	(2) スキル実践演習と伴走支援	<ul style="list-style-type: none"> 「企画立案→各自構築→相互レビューを通じたグループでの成果物完成」という一連のプロセスにおいて、受講者の実践力とアジャイルな改善スキルを定着させる効果的なファシリテーションが提案されているか。 研修間における技術的な伴走支援や回答目安時間等、および欠席者へのフォロー体制の提案が手厚く妥当であり、かつ本市の標準環境であるGWS（Google Chat等）を積極的に活用して受講者のスキル定着を促す工夫が提案されているか。 	15	×3	5	4	3	2	1
	(3) 学習環境（eラーニング）及び研修資料の提供	<ul style="list-style-type: none"> 本研修の目的に合致し、DX推進に必要な内容（BPR、IT・データリテラシー、プログラミング基礎等）が幅広く網羅されているか。 職員が見ても理解しやすく、隙間時間を有効活用して受講できるようなコンテンツとなっているか。 提供される学習コンテンツが各フェーズと連動し、効果的な「ラーニングパス」が設計されるなど、職員が継続的に学べる（意欲向上が図られる）仕組みとなっているか。 研修テキストについて、研修後の振り返りや庁内共有において活用しやすいものとするための作成方針（工夫等）や作成体制が明確かつ具体的に示されているか。 	15	×3	5	4	3	2	1
	(4) メイン講師の能力と実績	<ul style="list-style-type: none"> 講師予定者が、自治体DX、Google Workspace（GAS等を含む）、生成AIに関する専門知識と豊富な指導実績を有しているか。 	15	×3	5	4	3	2	1
	(5) 研修の効果測定及び評価	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査やeラーニングの学習前後比較など、効果測定の手法が妥当であり、測定結果を今後の本市のDX推進や次年度の育成方針にどう活かすか（報告の枠組みや改善提案のアプローチ等）が具体的に示されているか。 	5	×1	5	4	3	2	1
5	追加提案 (1) 業務内容に含まれない事柄についての追加提案	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書に記載のない事項であっても、本市のDX推進やリーダー育成の促進に効果的と考える独自のノウハウやアイデアが提案されているか。 	10	×2	5	4	3	2	1
合計（委員1人あたり）			100						